

津之輝 栽培暦(暫定版)

赤字は基幹防除 黒字は補完防除

(平成29年1月作成)

一人ひとりの取り組みが奄美の津之輝産地をつくる。

カンキツグリーニング病に警戒し、撲滅と拡大阻止に努めよう。

月	旬	生育相	主な管理作業	防除方法		栽培上の注意	管理・防除記録欄		カンキツグリーニング病(CG病)の媒介虫(ミカンキジラミ)の防除 CG病発生地域またはタンカン園周辺にゲッキツがある場合
				対象病害虫	防除薬剤と希釈倍数		平成29年		
							月/日	資材・薬剤名濃度, 使用量等	
1	上中下		せんだい 防風垣整備 土壌改良 資材の施用	かいよう病	コサイド3000 2,000倍 クレフノン 300倍 または ICポルドー66D 200倍	□かいよう病多発園では、被害枝を除去する。 □樹勢が弱い樹はスプレーオイルの散布を控える(落葉を助長)。			
2	上中下		春肥施用	ミカンハダニ	スプレーオイル 200倍 (マシン油97%)	□黒点病対策として、 (1) 枯枝の除去を徹底し、園外へ持ち出し処分する。 (2) 園内の通風、採光、排水を良くする。			
3	上中下	発芽期	枯枝の除去 4月9日去	[萌芽期] そうか病 [開花直前] かいよう病	デランフロアブル 1,000倍 コサイド3000 2,000倍 クレフノン 300倍	□コサイド3000とデランフロアブルの散布間隔は3日以上あける。 □収穫後は樹勢回復のため、 新葉が硬化する直前までに、 尿素500倍の葉面散布を3回程度行う。			□ミカンキジラミが新梢に発生しやすいので防除が必要。
4	上中下	開落 花弁 期		[開花期] 訪花害虫・ ミカンキジラミ [落弁期] そうか病 黒点病 灰色かび病 [梅雨前] かいよう病 黒点病	アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍 ストロビートライフロアブル 3,000倍 コサイド3000 2,000倍 クレフノン 300倍	□赤衣病発生園は、被害枝を早急に切り取り、ゆ合促進にバッチレート塗布する。 □昨年度サビダニが多発した園は、 コテツフロアブル 4,000倍を散布する。			スプラサイド乳剤40 1,500倍 または アドマイヤー顆粒水和剤 5,000倍
5	上中下			[そうか病 黒点病 カイガラムシ類幼虫]	マネージDF 4,000倍 ジマンダイセン水和剤 600倍 アプロート水和剤 1,000倍	□累積降雨量が200mmを超えたら、 または散布後3週間を過ぎたら 再度黒点病防除を行う。			
6	上中下	果実親指 大期		粗摘果 【梅雨明け直後】 ミカンハダニ	ジマンダイセン水和剤 600倍 スプレーオイル 200倍 (マシン油97%)	□スプレーオイルの散布は梅雨明け直後までとし、 葉害の恐れがあるため高温時の散布は避ける。 □かいよう病対策は台風前の散布とする。			□夏梢、秋梢の発生・伸長期にミカンキジラミの発生に注意する。
7	上中下	ピンポン玉 大期	摘果	黒点病,赤衣病 黄斑病 【コナカイガラムシ類 ミカンバエ	ジマンダイセン水和剤 600倍 アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍	□カイガラムシ類の多発園では、 スプラサイド乳剤40 1,500倍を散布する。 (散布は8月末(収穫90日前)まで)			ミカンキジラミの防除 スプラサイド乳剤40 1,500倍 または アドマイヤー顆粒水和剤 5,000倍
8	上中下		台風対策	【台風前】 かいよう病	コサイド3000 2,000倍 クレフノン 300倍	□台風通過後は速やかに散水し、 潮風害を少なくする。			
9	上中下		摘果	黒点病 【ミカンハダニ サビダニ類	ストロビートライフロアブル 3,000倍 ダニエモンフロアブル 4,000倍	□ハダニ、サビダニの発生に注意 (1)ハダニ、サビダニは発生初期の防除に努め、 同一薬剤の使用は年1回を原則とする。 (2)ミカンサビダニは下記の薬剤から選択し、 散布ムラのないように散布する。			
10	上中下	着色始め	仕上げ摘果			□ドリフト低減対策 (1) 散布時の風向き、風速に注意 (2) 対象作物に近接して散布する (3) 近接栽培作物との連携をとる			
11	上中下		夏秋梢除去 樹上選果	貯蔵病害	ベフトップジンフロアブル 1,500倍				
12	上中下		収穫		風通しの良い倉庫で予措を必ず行う	□ドリフトとは 散布する目標作物以外に農薬が散逸してしまう現象です。			

基幹防除・・・発生を抑えるため、できるだけ防除に努めましょう。
補完防除・・・発生状況をみながら、必要に応じて防除しましょう。

※農業は平成29年1月6日現在の登録内容を掲載したものである

農業の溶かし方早見表 (薬量は、gまたはcc)

水量	倍率	200倍	300倍	500倍	600倍	1,000倍	2,000倍	3,000倍	4,000倍
500㍓	2,500	1,667	1,000	833	500	250	167	125	
300㍓	1,500	1,000	600	500	300	150	100	75	
200㍓	1,000	667	400	333	200	100	67	50	
100㍓	500	333	200	167	100	50	33	25	

ミカンサビダニの防除薬剤

薬剤名	使用倍数	使用時期(収穫前)	使用回数	備考
コテツフロアブル	4,000倍	収穫前日	2回	リュウキュウミカンサビダニ防除可
ハチハチフロアブル	2,000倍	収穫前日	2回	
ダニエモンフロアブル	4,000倍	7日前	1回	ハダニとの同時防除可

イヌマキのキオビエダシヤク防除

幼虫発生初期に、トレボン乳剤 4,000倍を散布する。

カンキツグリーニング病対策

- カンキツ園周辺のゲッキツは必ず伐採する。
- カンキツ、ゲッキツに発生したミカンキジラミは防除する。
- 発生の疑われる樹があったら、関係機関に連絡する。
- カンキツ、ゲッキツの両方に登録のある防除薬剤
・スプラサイド乳剤40 1,500倍 (年間4回以内、収穫90日前まで)
・アドマイヤー顆粒水和剤 5,000倍 (年間3回以内、収穫14日前まで)

連絡先 大島支庁農林水産部農政普及課 0997-57-7274
(同) 瀬戸内町駐在 0997-72-0184

